

医療費通知

2022年1月診療分(2022年3月末公開)から、KOSMO Communication Webにおける公開に変更します。同封の「仮ユーザーID」「仮パスワード」が記載された「健保組合からのwebサービスのご案内」をご確認の上、必ず初回利用登録の実施をお願いします(「仮ユーザーID」「仮パスワード」の再発行は行いませんので、紛失しないようお願いします)。

サイトでは、医療費情報・処方薬品照会・ジェネリック医薬品切り替え情報が確認できます。

「給付金支給決定通知書」のダウンロード、2023年2月の確定申告時は、2022年の医療費控除用e-taxデータのダウンロードも可能になる予定です。

医療費データは、月末に2カ月前の情報が公開されます。(2022年3月受診分は、5月末公開です。医療機関等からの請求時期により、公開が遅れる場合があります。)

従来の「おしえて! わたしの医療費・お薬代」は、6月末で公開が終了します。2月末公開(2021年12月受診分)までのデータについては、必要に応じてダウンロードをお願いします(旧サイトへはカネカ健保ホームページHOME画面「医療費通知・給付金支給決定通知書」バナーからアクセスできます)。



2022年度カネカ健康保険組合年間スケジュールを確認して下さい

「カネカけんぼのしおり」P2で年間スケジュールをご紹介します。

健康保険扶養状況調査を8月に実施

厚生労働省の指導により、健康保険組合では被扶養者資格認定後も毎年扶養状況の確認を行うことになっています。

対象の方には、別途ご連絡致しますので、必ず提出方法をご確認の上、提出期限までにご提出をお願いします。

介護・健康教室

他の健康保険組合と共同で介護・健康教室を開催しています。2021年1月から、オンライン版により、気軽にご家族での視聴が可能となりました。

カネカ健保事業は、同封の「カネカけんぼのしおり」でご紹介しています。
詳細はカネカ健保ホームページもあわせてご確認ください。

カネカ健保 検索



カネカけんぼ情報局

カネカ健康保険組合 大阪市北區中之島2丁目3番18号 TEL.06-6226-5034 編集・発行人 小出 貴
ホームページアドレス: <https://www.kaneka-kenpo.or.jp/>

◎予算組合会を開催

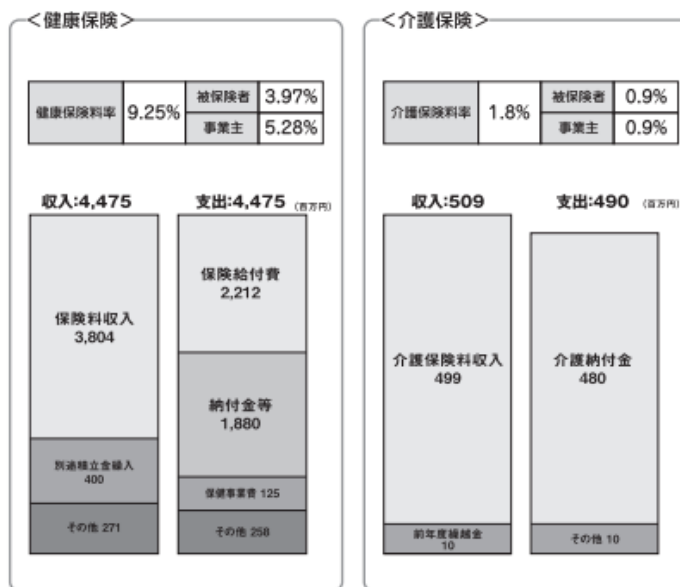
2022年2月15日に組合会を開催。2022年度予算の承認を受けました。

2022年度予算が決定しました

健康保険料率は据置、40歳以上の方々から徴収する介護保険料率も据置となりました。団塊の世代が後期高齢者となり始め、社会保障費が急増する「2022年危機」に直面し、65歳以上の高齢者に対する納付金は増加傾向です。

カネカ健保では、保健事業を通じて組合員の皆様の健康増進のため、特定健診・特定保健指導・人間ドック・婦人科検診等に取り組んでいきます。

引き続きご協力のほど、よろしくお願いたします。



特定健診の目的とは??

メタボやその他の異常を早期に発見し改善をうながすためのものです。

メタボリックシンドローム(メタボ)に該当する人は、血管の老化である「動脈硬化」が進みやすく、ほらっておくと生活習慣病と呼ばれる高血圧症や糖尿病などの病気にかかる可能性が高まります。そこで、健診で自身の健康状況を知り、問題がある場合は早めに生活習慣を改善していくことが大切です。

40歳以上の方の、事業主健診・主婦健診等の健診結果は、特定健診の結果として取り扱われ、メタボ判定が行われています。



もっと詳しく

◎メタボって??

メタボとは、内臓のまわりに脂肪がたまっている状態で、さらに脂質異常・高血圧・高血糖などの危険因子をあわせている状態のことをいいます。

いいかえれば、生活習慣病を発症前の状態ともいえます。



◎生活習慣病って??

近年、死亡原因全体の3分の1が「生活習慣病」に起因するといわれています。生活習慣病とは、その名の通り、乱れた食生活や運動不足、喫煙、過度の飲酒やストレスなど、よくない生活習慣が積み重なることによって起きる病気のことです。

主に肥満症・高血圧症・脂質異常症・糖尿病などがあります。

ほらっておくと、心筋梗塞や脳出血・脳梗塞、糖尿病の合併症で腎臓の病気や失明などにつながる恐れがあります。



生活習慣病の進行図



※厚生労働省の資料より

毎年きちんと健診を受けて、自分の健康状態を知ることが大切なんです!!



大切なのは改善することです! 対象になったら特定保健指導を受けよう。

◎特定保健指導って??

生活習慣病の発症リスクが高い人のうち、生活習慣を改善することで生活習慣病の予防が期待できる人に対して、保健師・管理栄養士等の専門職が生活習慣を見直すサポートを行います。

対象者へは、事業所健康管理担当部署または健康保険組合から受診案内が通知されます。

◎どんなことをする??

初回面談において目標の確認、3ヶ月間の取り組みにより、生活習慣改善を目指します。委託業者により、スマートフォンアプリによるビデオ面談、チャットによる指導等、様々な指導が行われています。

●動機付け支援

原則1回、個別面談を行い、対象者が「行動目標」に沿って生活習慣改善出来る様に指導など行っていきます。3ヶ月間経過後の改善状況を確認します。

●積極的支援

動機付け支援に加え、面接・電話・メールなどによる定期的・継続的な支援を行います。

3ヶ月間経過後の改善状況を確認します。



◎どんなふう選ばれるの??

ステップ1

腹囲 男性：85cm以上、女性：90cm以上 → **A**
上記にあてはまらない場合

BMI 体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)＝25以上 → **B**

ステップ2 以下の該当数をカウント

①脂質異常	中性脂肪：150mg/dL以上、またはHDLコレステロール：39mg/dL以下
②高血圧	最高血圧：130mmHg以上、または最低血圧：85mmHg以上
③高血糖	空腹時血糖：100mg/dL以上、またはHbA1c：5.6%以上*
④喫煙歴がある	④は①～③が1つ以上あてはまる場合にカウント

*空腹時以外に採血を行いHbA1cを測定した場合は随時血糖100mg/dL以上

①～④の該当数 個

ステップ1	ステップ2	支援内容	
		40～64歳	65～74歳
A	2つ以上該当	積極的支援	積極的支援
	1つ該当	動機付け支援	動機付け支援
B	3つ以上該当	積極的支援	積極的支援
	1～2つ該当	動機付け支援	動機付け支援
	該当なし	情報提供	情報提供

◎心と身体の健康相談「みんなの家庭の医学」

電話・WEB・アプリによる心と身体の健康相談を外部業者に委託し、実施しています。

2022年4月提供開始の「みんなの家庭の医学(アプリ・WEB版)」では、健康に関する各種情報・症状や病気についての辞書機能等、様々なコンテンツがご利用いただけます。

通話料・相談料は全額健保負担、プライバシー厳守です。

電話相談は24時間受付、早朝・深夜のご相談にも対応していますので、是非ご利用ください。



◎インフルエンザ予防接種費用補助

2022年度は補助対象・補助金申請方法の変更を予定しています。詳細は、8月発行「カナカけんば情報局」およびカナカ健保ホームページのお知らせにてご連絡します。

対象者 カナカ健保加入被保険者・被扶養者

補助内容 1,000円/人

